

第3期岡山市地方創生総合戦略（素案）に対する ご意見募集（パブリックコメント）の結果について

1 意見募集の概要

(1) 意見募集期間

令和8年1月16日（金）～令和8年2月16日（月）

(2) 閲覧場所

- ・政策企画課、情報公開室、各区役所
- ・本市ホームページ

(3) 意見提出方法

本市ホームページ入力フォーム、電子メール、ファクシミリ、郵送又は持参

(4) 意見提出先

岡山市政策局政策部政策企画課

2 意見募集の結果

(1) 意見数 3

<内訳>

| 区分 | 意見項目数 |
|--------------|-------|
| 戦略全体 | 0 |
| 総合戦略の基本的な考え方 | 1 |
| めざす方向と具体的施策 | 2 |
| 合計 | 3 |

【パブリックコメント】意見の概要と意見に対する市の考え方

| No | 該当箇所 | 対象頁 | 意見の概要 | 意見に対する市の考え方 | 対応分類 |
|------------------------------|-------------|-----|--|---|------------------|
| 総合戦略の基本的な考え方（意見項目数：1） | | | | | |
| 1 | 基本的な考え方 | 3 | 岡山市が今後も選ばれる都市であり続けるためには、人口規模や経済成長といった量的指標だけでなく、「どのような役割を担う都市なのか」という存在意義をより明確に示すことが重要だと考えます。岡山市は、都会すぎず田舎すぎない都市構造を活かし、仕事と暮らしの距離が近い中で、普通の人が無理なく働きつづけられる都市としてのポテンシャルを有しています。この立ち位置を戦略上、明確に位置づけるべきだと考えます。 | 岡山市の人口は岡山県の4割近くを占め、圏域の中心都市として、商業・業務、医療・福祉、教育・文化、コンベンション等の高次の都市機能が集積しており、さらに、交通の至便性や豊かな自然環境、歴史・伝統・文化等様々な強みと特性を有しています。こうした強み・特性を最大限に生かしつつ、岡山市を一層住みやすく、より良いまちへと進化させることにより、市民のまちへの愛着と誇りを深めるとともに、国内外から選ばれるまちをめざします。ご意見を踏まえて、P4の（2）の本文に強みと特性を追加します。 | 意見を受けて戦略を修正します。 |
| めざす方向と具体的施策（意見項目数：2） | | | | | |
| 2 | めざす方向と具体的施策 | 32 | 岡山市は、都市的な刺激を市内で内製することを目指すのではなく、外部都市との連携により多様な人材や価値観を受入、市内で試行・表現できる「余白」と「寛容さ」を備えた都市としての役割を担うことが有効だと考えます。外部の尖った人材が一時的に関わり、自由に挑戦できる環境は、市民の日常を壊すことなく都市に適度な刺激をもたらし、人材定着に企業活動の持続に寄与するものと考えます。 | 関係人口の創出・拡大により、外部の人材が地域と多様に関わることで、様々な変化を生み出す可能性があります。ご意見も参考にしながら、今後、効果的な取組を検討してまいります。 | 今後の参考とさせていただきます。 |
| 3 | めざす方向と具体的施策 | 30 | 本戦略の進捗評価にあたっては、企業誘致件数などの短期的な指標に偏るのではなく、誘致企業の拠点継続年数や転入従業員の在住状況、子育て世代の転入動向など、都市の持続性を測る中長期的なKPIを重視することが重要だと考えます。あわせて、既存データや簡易なヒアリングを活用した段階的な指標設定により、現場負担を過度に増やさない運用が望ましいと考えます。 | 第3期岡山市地方創生総合戦略は、上位計画である岡山市第七次総合計画と整合性を図るため、同計画の施策・事業・KPIを使用しています。ご意見を踏まえ、中長期的な視点を持ちながら施策を推進してまいります。 | 今後の参考とさせていただきます。 |